

Q. 給食センターは、全体でいくらかかるのか、補助や起債等はどれぐらいになるのか。

A. 建設費(付帯設備等含む)は、(予算ベースで)16億8300万円と見込んでおります。補助等は比率となるが、補助金が7.2%、起債が83.5%、特定財源が9.3%です。起債は交付税算入率が7.5%となります。

Q. 補助率については、白子は50%、茂原は25%と聞いたが。

A. 国の補助は、施設の面積や、設備等で決まっております。

Q. 食中毒事故から、少しずつ改修することは可能だったはずでは。

A. ウェットシステムをドライシステムに変更するには、基礎からの大規模改修が必要となります。1年程度給食を止めることにもなります。そのため、給食運営に支障をきたさないよう、軽微な改修は行ってまいりました。

Q. 現在の給食では、アレルギーへの対応として、その品を減らす方法となっているが、給食センターになった場合は、どうなるのか

A. 現在と同じ対応となります。除去食が基本となりますが、村では出来るだけ同じメニューをみんなで楽しんでもらいたいと考えております。給食センターでは、アレルギー対応は別ルートとなり、調理過程での混入は発生しなくなると考えております。

Q. 地震の対策として、地盤改良等はどういったものを考えているのか。

A. 当該地はボーリング調査の結果、村内でも最も地震に強い地層ですが、基礎を独立基礎とし、地盤改良として柱状改良を行う予定です。

Q. 施設の坪単価はどれぐらいになるのか。

A. 平米単価で約96万円となります。(予算ベース)

Q. 食中毒事故が過去に起きているが、現在のように3小1中で給食が分散していれば、リスク分散ができるのではないか。こうした金額が大きいものについては新規ではなく、修繕等で対応していけばいいのではと考えてしまうのだが。

A. リスク分散という考え方もあるかとは思いますが、一番大事なものは、事故を起こさないことだと考えております。今回の給食センターは視認性が上がり、交差導線がなくなるので、リスクは確実に減少します。(村として過去に)現行施設改修も考えなかったわけではありませんが、改修にはドライ方式に変えなくてはいけなくなります。正式に見積もってはおりませんが、1校ずつ改修は結果

的に16億を超えるのではないかと考えております。

Q. 基本計画策定にあたって、検討委員会がつくられたと思うが、その中に保護者代表は入っているのか。保護者の意見は反映されているのか。新聞等で給食の委託業者が倒産し、給食が提供できないというニュースを目にしたが、そういった場合の対応は考えられているのか。(昨年)9月に茂原で水害があったが、給食センターが使えず、弁当を作るということがあったと聞いたが、水害の場合の対応はどうなるのか。

A. 検討委員会にはPTAの副会長に参加してもらい、センター建設についてご意見をいただいております。委託事業者が倒産したときの対応については、業者と委託契約を結ぶ中で、起きた場合の対応を決めております。(茂原市の)水害については、村でも重く受けとめております。その際も(隣接の)内谷川本線は越水しておりませんが、浸水対策として建物の基礎を地盤高より90cmあげることとしております。

Q. 建物の周りが水没してしまえば、(施設は)使えないのではないかと。

A. 災害となった場合の対応ということで回答しますが、建設地が水没するような事態が起きているとすれば、村内全域が水没していると思われれます。施設への浸水がなければ稼働が可能となります。

Q. 避難受入れ人数はどれぐらいなのか。

A. 2階会議室を避難スペースとして考えております。0.5㎡を一人分と換算して、106人分の収容が可能となります。

Q. 今年に入ってから、能登で大規模な災害が起きているが、そういった大規模な災害が起きたときには対応しきれぬのか。

A. 大規模な災害となれば、村単独での対応ではなく、自衛隊や国などに協力してもらおうこととなります。

Q. 学校での食育として、稲作体験で取れたお米や、芋ほり体験の芋が給食で出たりすると聞いた。給食センターでは、こういったことは可能なのか。また、スケジュールとして(建設を)急いでいるように感じるが。

A. 村でも食育は推進しております。給食センターでは、形は違うかもしれませんが、こうした事業は続けてまいります。工事を急いでいるのではとのことですが、予定されているものを計画どおり進めることとしております。急いでいるわけではございません。

【その他、主だった意見】

- 給食センターとして、調理施設がより良いものができるのを楽しみにしている。新しい衛生的な環境で、おいしい給食が提供されるようになることを心待ちにしている。
- 食中毒発生から12年間何の説明もなく、いきなり決定事項で説明会を行ってもらいたくなかった。検討委員会の結果等、随時行ってほしかった。また、ランニングコストについても載せてほしかった。(コスト比較は、基本計画に掲載済みです。)
- 建設費について、もっと多く国からもらえないか、努力してもらいたい。